

林業技術センター
普及班便り
(第64回)

いわての 林業人43

1 はじめに

今月の普及班便りでは、平成26年度岩手県林業経営推奨行事で最優秀賞を受賞した二戸市浄法寺町の漆田行雄さん(76歳)をご紹介します。

2 所有山林面積

所有する山林は、スギ、アカマツなど人工林約17ha、天然林約7haとなっております。

3 経営目標

漆田氏は、①長伐期施業による優良大径材生産、②下層木へ配慮した間伐作業による複層林施業、③高密度路網の開設による低コスト化を目標とし森林経営を行っており、天候の良い日は必ず山へ行き、生育状況の確認を行うなど、楽しみながら、きめ細やかな森林施業を行っています。

4 経営の概要等

漆田氏は、自伐林家として、計画的に間伐材の搬出を行っており、下刈りから間伐まで自ら年間約200日

以上の作業を実施し、優良大径材生産を目標に林業経営を行っています。

丸太生産においては、農業用トラクターを改良し、集材や極積みを実施するとともに、林内に140m/hの高密度の路網を自力開設し、低コスト化を図っています。

また、下層木へ配慮した除間伐、枝打ち作業などの複層林施業や計画的な間伐材生産により資源の循環利用、齢級構成の平準化に努めています。

5 地域林業に対する貢献

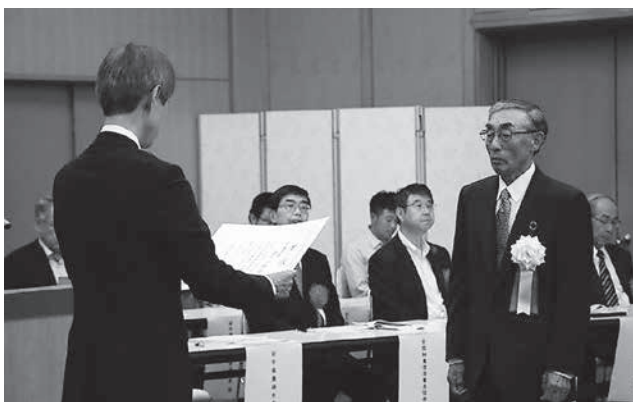
漆田氏は、20年以上にわたり森林組合の総代を務め、地域の集約化に尽力するなど地域林業の先導的役割を担っています。また、小中学校の森林教室や近隣の所有者研修の場として所有森林を開放するなど、地域林業の活性化に取り組んでいます。

6 おわりに

漆田行雄さんは平成27年度全国林業経営推奨行事へ推薦させていただきました。

林業技術センター普及班

019(698)1337



岩手県林業経営推奨行事 最優秀賞受賞



スギ間伐林